



もとみや 議会だより

第51号

平成30年1月発行

火の用心！火事のない一年にしよう！
(本宮市消防出初式パレード)

- 常任委員会審査・視察研修報告 P.4~6
- 新年度予算要望書提出 P.7
- 第5回市民との意見交換会を開催しました P.8~9

各会計補正予算など 21議案を可決

定 12 例 月 会

12月定例会（第5回本宮市議会定例会）は、市長から諮問1件、条例の制定や各会計補正予算など21議案と報告1件が提出され、討論・採決の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

一般会計補正予算

道路の維持管理に
1,110万円を計上

今議会に提出された平成29年度一般会計補正予算（第8号）の主なものは、歳出では名郷4号線道路維持工事のほか道路の修繕工事に要する費用や高木地区の浸水対策に係る繰出金、プリンス・ウイリアムズ・パークの英国庭園の物置設置にかかる費用などが計上されました。

歳入では、減債基金繰入金や財政調整基金繰入金などが計上されています。

平成29年度一般会計補正予算（第9号）では、福島県人事委員会の勧告に基づいた条例改正に伴い、職員人件費など、1,290万円が計上されました。

議案質疑

問 人事院勧告の出された時期は。また、勧告に関連した議案が追加議案として提出されているが、当初議案に間に合わなかったのか。

答 福島県人事委員会の勧告が示されたのは10月である。その後、県において給与改定案を作成し、各自治体に示されたのが11月28日である。そのため、12月定例会の当初の議案には間に合わなかった。

問 市長等や議員の期末手当でも改定されるが、特別職報酬等審議会は開催したのか。

答 特別職報酬等審議会は、特別職の給与、報酬の見直し等をする場合に開催するが、今回の改定はあくまで「手当て」であり、人事院勧告に基づくものであるため、開催していない。

一般会計補正予算 4億6千万円を増額



英国庭園に物置を設置（199万円）

《一般会計補正予算の主な内訳》

歳出

市債繰上償還元金	…	3億7,500万円
補装具費	…	565万円
堆肥助成事業交付金（農林業振興）	…	505万円
道路維持補修工事	…	500万円

歳入

減債基金繰入金	…	3億7,500万円
財政調整基金繰入金	…	5,486万円

人事

人権擁護委員法に基づき法務大臣に推薦すること同意しました。

人権擁護委員（新任）

國分 進氏（白岩字宮ノ下）

総務文教常任委員会

一般会計補正予算（第8号）ほか議案1件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲委員会の様子

一般会計補正予算

借入金償還計画は

説明 工業団地に係る福島県市町村振興基金の債務のうち減価償却分を繰上償還し、利子軽減と財政の安定を図るため補正する。

問 工業団地借入金の今後の償還計画は。

答 平成33年度まで減債基金へ毎年7,500万円の積み立てを行い、当初23億円で計画していた

借り換え額を20億円とする計画である。これにより、10年間の償還期間において、毎年3,000万円程度の償還金が減となる。繰上償還により、債務償還を緩やかにし、今後の安定した財政運営を図っていききたい。

借入金の償還計画は

専決処分承認を求めることについて

説明 10月22日執行の衆議院議員総選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査の投票票等に係る予算について専決処分をしたので、その内容について承認を求めると。

視察研修

研修項目

○岡山県新見市
「ICT教育推進事業について」

○島根県出雲市
「ウィークエンドスクール及び放課後学習等支援事業について」

期 日

○11月7日 新見市
○11月8日 出雲市

研修結果

【岡山県新見市】
新見市は、平成22年度より段階的に教育現場におけるICT環境の整備を進め教育への活用を進めている。

授業でのICT利用にあたっては、高額なシステムに頼らず無料アプリを活用するなど、費用削減しながら効果的な活用が図られている事例であった。

効果として、班学習や班でまとめた考えを発表する機会が増加したことによる表現力の向上や他の生徒の意見を共有できることで授業内容のより深い理解につながっている様子が伺えた。

本市においても、ICTを

活用した教育の方向性を整理し工夫した推進を図る必要があると感じた。

【島根県出雲市】

出雲市では、平成16年度から子どもたちの学力向上や家庭学習の習慣化等を目的とした学習支援として、土曜日に中学校区単位による「ウィークエンドスクール」を実施。事業見直しにあたり開催を放課後や夏休み期間等とし、会場を各小中学校単位とした「放課後学習等支援」へと段階的に移行している。

いずれの事業も参加した児童生徒が自習する中で、わからない点を学習支援員である教員OBや地域の有識者、大學生の指導を受けながら学力向上を目指すものである。

学校と地域、そして教育委員会が連携して子どもたちを育んでいる事例であった。



▲島根県出雲市視察研修

生活福祉常任委員会

一般会計補正予算（第8号）ほか議案4件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。



▲除染実施予定のため池（糠沢地区）

一般会計補正予算

太陽光発電システム設置補助金

問 太陽光発電システム設置費補助金について何件分の補正増を見込んでいるのか。

答 補助限度額の8万円と仮定して、20件分を見込んでいる。

英国庭園に物置設置

問 英国庭園に設置予定の物置の概要は。

答 収納のほか、英国庭園サポーターの簡易な休憩所としての機能もあり、面積は約13㎡である。

介護保険特別会計補正予算

問 介護保険制度改正に伴う影響は。

答 介護事業者の指定権限の委譲等6項目の見直しに伴いシステムの導入・改修が必要となるが、被保険者に直接的な影響はない。

介護保険制度改正

現地調査

ため池除染実施予定現場である、明戸石池（高木地区）と東笹田池（糠沢地区）の現地調査を実施した。

視察研修

研修項目

○兵庫県姫路市
「消防防災運動会」「まもりんピック姫路」事業について

○岡山県津山市

「子育て世代包括支援センター」設置事業について

期日

○11月8日 姫路市
○11月9日 津山市

研修結果

【兵庫県姫路市】
姫路市では、防火・防災技術について、もっと市民が楽しみながら習得できる仕組みが必要ではないかという視点から運動会形式で防災訓練を実施している。
概要として、自治会単位で予選会を行い、予選会を勝ち上がった代表による決勝の運動会を行い、競技種目については毎年検討され、幅広い世代が参加できるよう工夫がなされている。

本市においても、市民の防災意識向上を図るため、「見る」訓練から「する」訓練内容へのシフトや、市民が興味を持って参加できる訓練内容

への変更の必要性を感じた。

岡山県津山市

津山市では、妊娠期から出産、子育てにわたるまで、専門的な知見と当事者意識を活かして、切れ目のない支援を行っている。

具体的には、妊娠期における面談とリスク分け、出産後の家事支援や育児相談等の様々な事業について、地区担当保健師が母子への寄り添いやニーズの発見等を行い、保健師の資格を持つ母子保健コーディネーターが総合的な支援と関係機関との調整を行っている。

本市においても、妊娠から出産、子育てにわたる切れ目のない支援の実現や、安心して子育てができる取り組みの早期実現の重要性を感じた。



▲岡山県津山市視察研修

産業建設常任委員会

一般会計補正予算（第8号）ほか議案6件が付託されました。主な審議内容は、次のとおりです。

一般会計補正予算

堆肥助成事業

説明 今年度の堆肥の配布面積が確定したことに伴い、堆肥助成事業交付金を増額した。

問 生産調整達成者に対して配布している堆肥助成の今後の考え方は。

答 平成29年度で生産調整という制度そのものが廃止となる。今後は循環型農業や耕畜連携の観点から水稻作付農家に対して堆肥の助成を行いたい。

大山・松沢線整備事業

説明 大山・松沢線整備事業に伴う用地測量業務委託料の増額補正を行う。

問 大山・松沢線整備事業が繰越明許費となる理由は。

答 社会資本総合整備交付金のパッケージ事業として、大山・松沢線を含む4路線を整備しているが、他の路線で今年度計画していた事業内容に変更が生じたことから、大

山・松沢線の一部を追加工事することになった。追加工事の年度内完了が見込めないため、繰越明許費とするものである。

本宮市工業等団地地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正

説明 10月に都市計画区域の変更を行った。また、風俗営業等の規制業務の適正化等に関する法律および建築基準法の一部が改正されたため、条例の一部を改正するものである。

問 本宮市工業等団地地区計画の見直しを行ったのはなぜか。

答 工業等団地の現状に合わせた地区計画の見直しにより、地区計画区域外となる土地の円滑化を図るためである。



▲現地調査をした高木第一雨水幹線実施設計箇所

視察研修

研修項目

- 大阪府池田市 「内水対策事業について」
- 京都府南丹市 「観光まちづくり事業について」

期日

- 11月6日 池田市
- 11月7日 南丹市

研修結果

【大阪府池田市】

池田市は平成6年9月に時間雨量130mmの豪雨が発生し、市内の住宅約2,400戸に浸水被害が発生した。

そこで池田市では雨水幹線による雨水貯留施設の整備を、平成12年から14年に21億円、平成20年から24年に17億円をかけて行った。整備の効果も出ており、浸水被害も減少しているとのことであった。

池田市の事例は本市において検討している、万世・千代田地区の排水対策において、財政的負担を考慮したうえでどのように排水対策を検討するか非常に参考となる事例であった。

【京都府南丹市】

南丹市は昭和45年頃から過

疎化が進み、人口が都市部へ流出していったため、当時から村おこし事業が行われ、平成11年には各集落に地域振興会が組織されて集落独自の地域振興を行うようになった。

平成28年には南丹市美山町を含む丹波高原域が国定公園に指定され、一般財団法人南丹市美山観光まちづくり協会が設立された。まちづくり協会では集落ごとの地域振興会を活用したエコツアーや移住者の体験が聞けるカフェを催し、地元住民参加型の観光体制を整備している。

本市においても観光客の増加と観光の地元産業への貢献が求められている。南丹市の官民一体となった息の長い観光政策は、地元産業が効果を実感できる事例となりえるものと感じられた。



▲京都府南丹市視察研修

連携中枢都市圏について研修会を実施



▲研修会の様子

12月14日、執行部より市長公室長と政策推進課長を講師に迎えて、「郡山連携中枢都市圏連携推進協議会への参画について」をテーマに研修会を実施しました。

連携中枢都市圏とは、相当の規模と中核性を備える地域（圏域）の中心都市が近隣市町村と連携し、コンパクト化とネットワーク化により、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し活力ある社会経済を維持するための拠点を形成する政策のことです。

本宮市は、郡山市が中枢となる圏域に属しており、現在、具体的な連携事業について協議しています。

研修会では、連携中枢都市圏に関する基本事項や、現在考えられる具体的な連携事業、都市圏形成までの課題、連携推進協議会の設置等について説明を受け、議会として連携中枢都市圏の形成に対し、どう取り組むべきか考える良い機会となりました。

市長へ新年度予算要望書を提出



本市では、「水と緑と心が結びあう未来に輝くまちづくり」を将来像に掲げ、地域の主体性と歴史を尊重しつつ住民相互の融和に努めながら、地域の特性を活用した発展するまちづくりを進めています。

その中で、本宮市自主的財政健全化計画を遵守し、より効率的・効果的な財政運営を実行することは、市民の信頼と理解を得る上で大変重要であることから、市議会として12月5日に市長へ平成30年度予算編成に対する要望書を提出しました。要望事項の一部をご紹介します。

総務文教常任委員会

- 本市の最上位計画である「本宮市第2次総合計画」の策定にあたっては、市民の声が充分に反映されるよう努めること。
- 移住・定住の促進を図るための支援活動、情報発信を行い、人口増加対策の推進を図ること。
- 地域子育て支援拠点事業の充実を図ること。

生活福祉常任委員会

- 火災や様々な自然災害に備え、自主防災組織の設立の促進と既存組織の活性化を図ること。
- 中間貯蔵施設への除去土壌の輸送が完了するまで、適切に仮置場の維持管理を行うとともに、早急な搬出完了に向けて必要な対策を講じること。

産業建設常任委員会

- 社会資本整備総合交付金事業を活用した本宮駅周辺東西アークセス整備を推進すること。
- 五百川駅周辺の整備事業の促進を図ること。
- 集中豪雨に対応するため、万世・千代田地区等の浸水被害軽減に係る、本宮市排水対策基本計画に基づく排水対策を推進すること。

第5回本宮市議会市民との意見交換会

第5回本宮市議会市民との意見交換会を市内4会場で開催しました。本年度は「10年後の本宮市の将来像について」をテーマとし、それ以外についても市民の皆さんと意見交換をしました。それぞれの会場での結果を報告します。当日の詳しい会議録は本宮市議会のホームページに掲載しています。

いただいたご意見やご提案については、集約・精査を行い、今後の政策形成に生かしていきます。

本宮まゆみ小学校区



開催日：11月27日
会場：えぼか
参加市民：8名
出席議員：菅野健治、後藤省一、
円谷長作、山本 勤、
川名正勝（5名）

主なご意見

- ・ 地域の問題点や考え方を聞くような専門部会の設置を検討してはどうか。
- ・ 巡回バスをもっとこまめに走らせてほしい。
- ・ 本宮市には産科がない。どうやって産科が来るかを考えては。
- ・ パークゴルフ場をもう1コース増やし、18ホールにすれば、観光地となるのでは。

本宮第二中学校区



開催日：11月27日
会場：荒井地区公民館
参加市民：13名
出席議員：橋本善壽、川名順子、
國分義之、伊藤隆一、
渡辺秀雄（5名）

主なご意見

- ・ 歴史民俗資料館は展示場所も少なく、駐車場も狭い。将来どうすべきか考えてほしい。
- ・ 五百川駅前の県道は、朝晩交通量が多く危険である。拡幅整備が必要では。
- ・ 企業誘致など昼間人口を増やすだけでなく、定住人口を増やす環境整備が必要ではないか。

白沢中学校区



開催日：11月27日
会場：白沢公民館
参加市民：13名
出席議員：三瓶幹夫、根本七太、
渡辺善元、渡辺由紀雄（4名）

主なご意見

- ・ 五百川駅は、過去に映画の舞台になったことがある。誘客に生かせるのでは。
- ・ 本宮市には多くの人が集う屋内施設がない。せめて千人収容可能な施設が必要では。
- ・ イクタンバスの休日運行はできないのか。
- ・ 安達疏水土地改良区には課題が多い。行政支援が必要では。

本宮小学校区



開催日：11月28日
 会場：北町コミュニティセンター
 参加市民：13名
 出席議員：齋藤雅彦、三瓶裕司、
 作田 博、渡辺忠夫、
 国分勝広（5名）

主なご意見

- ・議事録や予算書等がすぐ見られるよう、公民館に閲覧コーナーを作ってほしい。
- ・一般質問の内容を、すべて出して、「見える化」をしてほしい。
- ・本宮小学校グラウンド裏の館町に抜ける避難道路の工事を半分だけやったが、その後、続行になると思っているが、どうなっているか。

本会議での討論

12月14日の本会議で、議案第91号について討論がありました。主な内容は次のとおりです。

議案第91号

本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正

福島県人事委員会勧告に基づき職員の勤労手当の年間支給割合を引き上げることと準じ、議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるための改正です。

反対討論

渡辺忠夫議員

10月に人事院勧告が出たということだが、その中で引き上げられているのは、勤労手当である。
 本議案で引き上げる期末手当には、馴染まないものであるため、反対するものである。

※賛成討論は、ありませんでした。

12月定例会賛否一覧

これら以外の議案等は10ページのとおり、全会一致で可決されています。

会派名	みらい創和会					新風会					共志誠会			無所属							
議員名	川名	渡辺	田谷	三瓶	石橋	渡辺	國分	川名	山本	三瓶	菅野	齋藤	渡辺	根本	後藤	橋本	伊藤	作田	国分	渡辺	
議案番号	正勝	善元	長作	幹夫	今朝夫	由紀雄	義之	順子	勤	裕司	健治	雅彦	忠夫	七太	省一	善壽	隆一	博	勝広	秀雄	
議案第91号	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○

※○は賛成 ●は反対 議長（渡辺由紀雄）は採決には加わらない

※会派名の略称は以下のとおり 共…日本共産党

議決結果一覧表

議案番号	議案名	議決結果
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意
議案第78号	専決処分の承認を求めることについて（専決第12号 平成29年度本宮市一般会計補正予算（第6号））	承認
議案第79号	専決処分の承認を求めることについて（専決第13号 平成29年度本宮市一般会計補正予算（第7号））	承認
議案第80号	本宮市税特別措置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第81号	本宮市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第82号	本宮市工業等団地地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第83号	市道路線の廃止について	原案可決確定
議案第84号	市道路線の認定について	原案可決確定
議案第85号	平成29年度本宮市一般会計補正予算（第8号）	原案可決確定
議案第86号	平成29年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第87号	平成29年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第88号	平成29年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第89号	平成29年度本宮市水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決確定
議案第90号	本宮市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第91号	本宮市議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第92号	本宮市長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第93号	本宮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第94号	平成29年度本宮市一般会計補正予算（第9号）	原案可決確定
議案第95号	平成29年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第96号	平成29年度本宮市介護保険特別会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第97号	平成29年度本宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決確定
議案第98号	平成29年度本宮市水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決確定
報告第10号	専決処分の報告について （専決第14号 和解及び損害賠償額の決定について） （専決第15号 和解及び損害賠償額の決定について）	
	議員派遣について	決定
	閉会中継続調査申出書（各常任委員会）	決定

一般質問

市政を問う

12月定例会の一般質問は、10名の議員が登壇し、2日間にわたって行われました。
1議員2題、内容を要約してお伝えします。

12ページ：

■橋本善壽議員

- ・今後の英国訪問団の計画は
 - ・富士内排水路の排水能力アップは
- ## ■斎藤雅彦議員
- ・全天候型のランニングコース整備は
 - ・消防全天候型練習場や水槽整備は

13ページ：

■四谷長作議員

- ・中学生の海外交流の継続実施を
- ・英国庭園の管理運営は

■国分勝広議員

- ・婚活支援組織を作っては
- ・公共工事の入札改善策を

14ページ：

■作田 博議員

- ・五百川駅近郊の開発は
- ・道の駅については

■菅野健治議員

- ・市職員の代休消化は
- ・本宮IC周辺に工業団地誘致は

15ページ：

■川名順子議員

- ・篤志奨学資金の支援拡大を
- ・子育て支援の拡充を

■渡辺秀雄議員

- ・地域の活性化につなぐ方策は
- ・南達振興協議会のあるべき姿は

16ページ：

■根本七太議員

- ・本宮市観光への取り組みは
- ・婚活の検証と今後は

■渡辺忠夫議員

- ・国と東電に責任、判決の認識は
- ・待機児童ゼロと臨時職員処遇改善を



問 今後の英国訪問団の計画は

答 来年度も派遣していきたい

橋本善壽
議員

問 本市は、東京五輪・パラリンピックの英国のホストタウンに選ばれた。友好の絆を一層強くしていくために、中学生を「未来へつなげる英国訪問団」として派遣する計画は今後もあるのか。また、英国の子どもたちも本市に招く考えもあるのか。

答 ホストタウンの登録を受け、英国との交流を深めていくため、来年度以降も「未来へつなげる英国訪問団」は派遣していく。また、英国の子どもたちもぜひ本市を訪れていただき、相互交流を図っていければと考えている。

問 富士内排水路の排水能力アップは30年度に2基増やし8基とする

答 富士内排水路の仮設ポンプは、現在6基であるが、30年度には2基を設置し、合計8基としたい。また、状況に応じて消防団による排水も行っていく。

その他の質問

- 本市内の公立幼稚園での3年保育の考えは
- 公共施設での電源借用について



今後も英国との交流を続けるべき



全天候型ランニングコースの整備を



問 全天候型のランニングコース整備は基本計画を纏め早期整備に努める

齋藤雅彦
議員

問 第29回ふくしま駅伝が11月19日に開催され総合20位、市の部11位という成績を収めた。毎年監督、コーチから選手たちの練習環境向上の話が出ているが、全天候型ランニングコース整備について、これまでの調査や検討状況は。

答 理想は全天候型陸上競技場の新設だが10億円を超えてしまう。現実的で早期環境整備が可能な、高木総合グラウンドへのコース設置を、駅伝代表チーム関係者と相談をしている。来年度の前半ごろまでに基本計画をまとめ、早期整備に努める。

問 消防全耐候型練習場や水槽整備は消防技術向上のため、消防団と十分協議し支援していく

答 大会へ県北地区の本宮支部も各年とも出場できることになった。消防団内部で大会への対応方針、出場分団の選出方法、練習場所の確保、練習方法について検討中の状況である。消防団の技術の習熟、土気高揚に繋がるよう支援していく。

その他の質問

- 子育て世代包括支援センター設置の計画は
- 自主防災組織に防災機材の不定期配布は



英国庭園の適切な管理運営を



問 中学生の海外交流の継続実施を

答 国際交流事業は来年度も実施する

円谷長作
議員

問 7月に実施した「未
来へつなげる英国訪
問団」で派遣された中学
生の人数と対象者の選考
方法は。
また、外国に行くこと
により、歴史や文化の違
い等は貴重な経験になる
ことから、来年度以降も
継続して実施すべきと考
えるが。

答 各中学校2名と青年
会議所枠1名の計3
名を学校長と協議をし、
学校代表として生徒会役
員を推薦いただき決定し
た。
新たな自分の目標を見
つけるなど貴重な経験と
なること、国際性豊かな
人材の育成の観点からも
来年度も実施する。

問 英国庭園の管理運営は
アドバイザーとサポーター管理
が完成したが、管理
運営に当たっては、外部
組織や指定管理を考えて
いるのか。土日祝祭日や
季節によっては桜の名所
や岩角山等と英国庭園、
本宮駅を発着にした巡回
バスの運営を考えている
のか。

答 今のところは、ボラ
ンティアアドバイザーと
庭園アドバイザーを中
心に維持管理を図ってい
く。ちよつと素顔の本宮
の旅の11月の紅葉と英国
庭園で募集したところ、
140名の応募があった。
関係部署やバス会社等と
協議する。

その他の質問

- 東京五輪・パラリンピックのホストタウンについて
- 英国庭園の今後の活用について



問 婚活支援組織を作っては

答 今後検討していきたい

広勝分
議員

問 結婚をしたいが相手
にめぐり合わないとい
った理由での未婚者の
増加が、少子化の要因で
ある。出生数を増加し人
口減少を緩和するには
市が主体的に「コーデ
ィネーター等を軸とし
た、他市とも連携でき
る組織を作り婚活支援
を行うべきと考えるが。

答 専門コーディネー
ターについては、実
施自治体の状況、成果等
も考慮しながら、体制も
含め、今回サポーターの
体制も現在検討してお
り、そうした体制を含め
て今後考えていきたい。

問 公共工事の入札改善策を
現在考えているか

答 本宮市の公共工事の落
札率が99%と、二本松
市の93%、郡山市の87%と
比べて高止まりしている。
改善策を考えるべきでは。
また、入札に絡む首長の収
賄事件を防止する方策とし
て、多くの自治体で採用し
ている入札予定価格の事前
公表を取り入れては。

答 入札の事前公表につ
いては、公表するこ
とにより、競争が制限さ
れ価格が高止まりになる
こと、建設業者の見積も
り努力を損なわせ談合が
容易に行われる可能性が
あることから、本市につ
いては、事前公表は考え
ていない。

その他の質問

- 適切な街路樹の選定を



街路樹の成長で盛り上がった舗装



問 五百川駅近郊の開発は

答 ポテンシャルの高い地域である

作田 博
議員

問 本市の将来像を描くとき、未開拓地域や最前線が思い浮かぶ。モーターゼーションの発達に伴い、五百川駅近郊の開発と道の駅の創造は市民の期待、経済波及効果の可能性が秘められている。市当局の所見を伺う。

答 五百川駅近郊の開発は、特にインター周辺のポテンシャルが高く、都市計画でも拠点として位置付けている。道の駅や企業、県の公共施設の誘致などが入れば、市発展に最も寄与するものであると考えている。

問 道の駅については

答 随時調査を行っていききたい

問 道の駅は国土交通省や農林水産省の支援がある。地方自治法の改正で指定管理者制度の導入も可能となったことから、民間事業者の参入も可能である。農商工業者が苦勞する中で、併せ持つて進めていく必要性から、今後の調査研究を伺う。

答 県内各地で道の駅が新設されている。近隣自治体でも新たな道の駅が開設されており、これらの調査をまず職員で行い、施設のハード面、運営のソフト面などは、随時調査を行っていききたい。

その他の質問

- ・定住・移住推進について
- ・住環境整備について
- ・計画的道路整備について



五百川駅周辺の開発を



工業団地の新設を



問 市職員の代休消化は

答 20日を超える職員が2名いる

菅野健治
議員

問 市は年間を通して、様々なイベントがあり、10月、11月はお祭りを含め、市職員は土日祝日を返上していると推察している。職員の代休の現状として、多い職員は何日あるのか。また、代休消化に向け、どのような対策をとっているのか。

答 規定では出勤日の前3か月の間の基準の中で代休を消化しているが、多くの土日出勤等しなればならない職場も現実にはあり、所属長に課長会議等をお願いし、消化している。

問 本宮IC周辺に工業団地誘致は

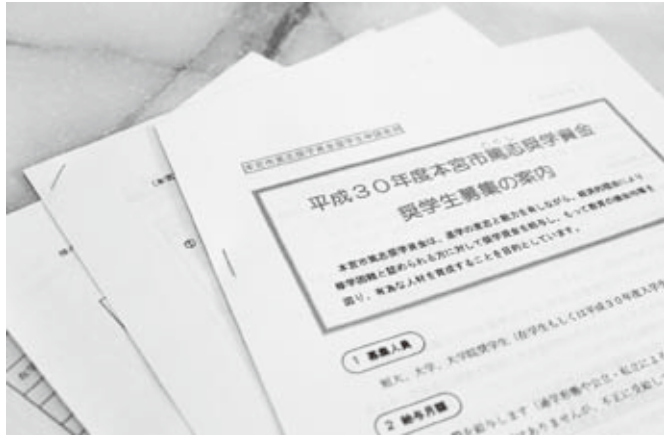
答 五百川駅周辺の中で考えていく

問 本宮IC周辺には、現在誘致できる土地がない。IC周辺に特化し企業を誘致し、雇用創出、若者流出に歯止めをかけなければならぬと思うが、工業団地新設の考えは。

答 候補地としている第10工区、11工区が企業の希望が多い状況であり、IC、五百川駅周辺がポテンシャルの高い地域である。企業誘致、県施設、物販施設等が立地すれば市の発展に寄与すると考えており、今後考えていきたい。

その他の質問

- ・投票率向上について
- ・中央公民館・サンライズもとみやについて



いつでも申請できるようにするべき



問 篤志奨学資金の支援拡大を

答 趣旨を踏まえ制度の見直しを行う

川名順子
議員

問 相原ご夫妻のご厚意で篤志奨学資金が創設された。進学の意思と能力を有しながら、経済的理由により就学困難と認められる方に奨学資金を給与しているが、申込期限を過ぎても、大学在学中であればいつでも申請できる制度にすべきでは。

答 大学の入学時に合わせて1月から3月に申し込み、4月から支給で対応していたが、4月入学の場合は1月から6月、10月入学の場合は7月から12月に受付、進級の際も経済的変動があり、就学の継続が困難と認められた学生には申請ができるよう制度の見直しを行いたい。

問 子育て支援の拡充を今後、十分な調査・研究を進める

答 子育て世代向けのハンドブックを発行しているが、子育て手帳は大きなメリットがあり、十分調査検討していく。保育の選択肢の拡充という部分で、待機児童解消に向けた一つの方策として、先進的な取り組みで研究を進めていく必要がある。

その他の質問

- 運転免許の自主返納者支援事業の拡大について
- 特定疾患患者への見舞金を支給すべき



問 地域の活性化につなぐ方策は

答 観光ルートに物販を検討したい

渡辺秀雄
議員

問 英国庭園も開園し市内施設等への来訪者がさらに増加すると予想されるが、地域の活性化に活かしていくことが重要かと思われる。施設の活性化につながる取り組みを来年度からどのようにしていくのか。

答 市内のそれぞれの名所、人が集う場所を点から線にどう結び付けていくかを考え、その中に物販をどう合わせていくかを検討したい。担当部局で形にし、予算化ができればと思う。

問 南達振興協議会のあるべき姿は

答 方向性を検討し提案していく

問 東日本大震災以降、休眠状態の時期もあつた南達地域振興協議会の活動は低調である。南達1市1村の振興について調査研究を行い、南達地域の将来に向けた取り組みを提案していく必要があるのでは。

答 大玉村とは交通、防犯、医療などあらゆる面で協議して進めているところであるが、切磋琢磨してお互いの色を出していくことも大切なことである。お互い十分熟知しており、今後どう進めていくべきか考え提案していきたい。

その他の質問

- 通学路への道路標示について
- 郡山広域連携について



観光ルートに物販を組み込んで



問 本宮市観光への取り組みは
答 関係部署と連携・調査し進めたい

根本七太
議員

問 新旧観光資源を生かして、街中活性化に取り組むチャンスと捉えている。駅舎と観光資源を繋ぐ観光ルートを企画し、交流人口を増やすことで定住対策にも期待する。2020年のオリンピックに向けて、資源を生かしての誘客、取り組みについて尋ねる。

答 点在する観光資源と駅周辺の店舗を結びつける取り組みが大事。駅を出発した観光モデルコースを作成し、誘客増加に繋げたい。観光物産協会と商工会等との連携を強化し、東京オリンピックへ向けて、外国人誘客へ素晴らしい観光都市にしたい。

問 婚活事業がスタートし一年経過、成果と課題を尋ねる。11月18日に婚活サポーターセミナーが開催されアンケートをとったが結果を尋ねる。「もとみやクルスマス出会いパーティー」の状況と参加できない45歳以上の未婚者対策について尋ねる。

問 婚活の検証と今後は

答 婚活サポーターの組織必要

答 昨年度は婚活パーティーを2回実施、30組中13組が交際をはじめ、1組が結ばれ一定の成果があった。セミナー後のアンケートから、受講内容の実践、サポーターの情報交換、組織が必要。45歳以上の未婚対策、婚活サポーターの組織が必要と認識している。



観光資源として活用しては



原発事故により戻れなくなった地域



問 国と東電に責任、判決の認識は
答 原因者を忘れず福島では原発ゼロに

渡辺忠夫
議員

問 国と東電に原発事故の責任があることを明確にし、原状回復などを求めた「生業を返せ、地域を返せ」の訴訟判決が、国と東電に責任があることを言い渡した。この判決への認識と、改めて原発ゼロを求めていくべきと思うか。

答 あの苦しい状況の中、元氣を取り戻そうと、市民、議員、職員と力を合わせてここまで来た事実はある。原因者は国、東電であり、忘れてはいけない。この福島では、原発ゼロ、全廃炉を目指すべきと考えている。

問 待機児童ゼロと臨時職員処遇改善を
答 保育士の確保急務、産休は調査する

問 待機児童ゼロを目指し運営している保育所で、22名が待機と聞いたがなぜ待機児童が出るのか。保育士不足は正職員採用でないからではないのか。臨時職員の処遇について、お産の時に退職扱いでは困る。何とかならないのか何う。

答 保育士5名程度の不足が原因であり、臨時保育士を全員正職員にするには、職員定数の問題がある。さらに財政で1億5,600万円の負担増となる。産前産後休暇等については、調査・研究をしたい。

その他の質問

- 農業振興対策の具体化を

請願・陳情とは

請願は憲法第16条で国民の基本的権利の一つとして保障されており、市政などに対する意見や要望を、個人・団体・法人を問わず、誰でも議会に提出することができます。

請願をしようとする場合、地方自治法第124条の規定により、本宮市議会議員の紹介が必要となります。

陳情の提出の仕方は、請願に準じますが、紹介議員を必要としません。

請願・陳情の取り扱いは

議会に提出された請願・陳情は、内容により担当する委員会で審査され、本会議において採択・不採択を決定します。

結果は、請願・陳情提出者に通知します。

採択されたら

採択された請願・陳情は、市の執行機関が処理することが適当なものは市長や教育委員会などへ送付します。

国などに対する要望は、意見書として内閣総理大臣などに送付します。

議会を傍聴してみませんか

暮らしやまちづくりに関する様々な事柄を、市民の皆さんに代わって決定するのが市議会です。市議会と市長はお互いに討議し、協調を図りながらより良い市政のために努力しています。

市役所の3階の議事堂で開かれる本会議には、年4回（3月・6月・9月・12月）の定例会と、必要に応じて招集される臨時会があります。議会日程は、市の防災行政無線とホームページでお知らせしています。傍聴は当日、住所と名前を記入するだけで簡単にできますので、ぜひおいでください。



ホームページアドレス

<http://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>
にアクセス！

それか、「本宮市議会」で検索してね♪

ホームページには、
このようなものが掲載されています

市議会の紹介

市議会って何をするとところ？
議員名簿、議会構成
議会基本条例・議員政治論理条例

議会報告

会議結果、政務活動費
議長交際費執行状況
会議録検索（一般質問もご覧いただけます）

市民の皆様へ

議会だより、議会用語の豆知識
市民との意見交換会
あなたの声を議会に
議会にお出かけください

請願書・陳情書の書き方

請願（陳情）書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

本宮市議会議長 〇〇〇〇

請願（陳情）者 住 所 本宮市〇〇字〇〇〇番地
氏 名 〇 〇 〇 〇 ㊟

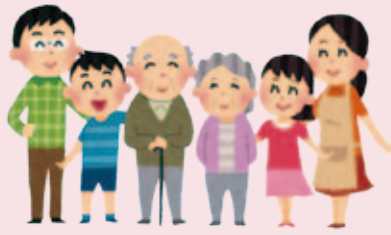
（請願の場合は紹介議員署名）〇 〇 〇 〇 ㊟

（件名）〇〇〇〇について

《要 旨（請願・陳情をしようとすることから）》

《理 由（請願・陳情をしようとする理由）》

声



12月定例会を傍聴された方は27人でした。今回はその中から佐藤均さん（本宮愛宕6区ふれあいサロン代表）に傍聴の感想をお聞きしました。

議会傍聴感想

先日、市議会12月定例会一般質問の議会傍聴をさせていただきました。

今回、町内会のふれあいサロンの企画として、本宮市の議会を傍聴しようとの発案で実行いたしました。

参加された町内会の皆さんも、議会傍聴が初めての人が多かったようです。

国会中継はテレビで視聴しておりますが、実際に議場に入って傍聴したのは初めてでした。

静粛な中で、厳粛に市民からの声を議員に託し読み上げられるその要望に対し、市長や担当部長等の調べ上げての答弁に、よくご努力されているのに感心いたしました。

多くの市民の声を聞き、市政へ取り上げ、本当に住みよい本宮市へと築かれるよう一市民として念願しております。

本宮愛宕6区ふれあいサロン代表

佐藤 均さん

議場におかれた「議会傍聴感想回収ボックス」に入れた感想（無記名）

感想①

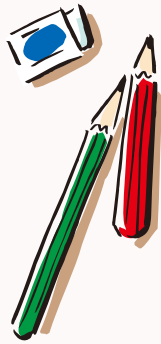
初めて傍聴して、びっくりしながらも感動もし、大変良かったです。また見学できる事があつたら、傍聴したいと思います。

感想②

初めて議会傍聴をいたしましたが大変に勉強になりました。市内の様子も良くわかりました。

感想③

初めての傍聴でした。市内の状態等を知ることができ、勉強になりました。職員席に女性の管理職の方が1人も居ない事に残念さを感じました。女性活躍の時代、女性職員に期待致します。



新年あけまして

おめでとうございます

あ と が き

「梅は早春をひらく」と言われている立春の候となりましたが、寒さはまだ続くと思われまふ。本宮市政の最終意思は住民代表である議員の多数決により議会で決定されますが、同時に議決の説明責任も果たさなければなりません。そのためには幅広く市民の皆様のご意見を募り判断基準とすることで、「市民による市民のための市政」を目指していくことが、議会の使命であると思っております。今後、市民との意見交換会はもとより、常に広報広聴委員会にご意見を寄せられますようお願いいたします。（国分）

次回**3月定例議会**は**3月1日**に開会予定です。**請願・陳情**の締め切りは**2月19日(16時まで)**です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会で決定します。
問い合わせ TEL 24-5435(直通)

発行責任者	議長	渡辺由紀雄
広報広聴委員会	委員長	渡辺善元
	副委員長	国分勝彦
	委員	斎藤雅彦
	委員	三瓶健夫
	委員	菅野幹治
	委員	橋本善壽
	委員	後藤省一
	委員	渡辺秀雄